

日塗工 整理No.(日塗工記入)		2015-10		労働災害状況調査表			
発生会社 事業所							
災害発生日時		2014年 8月25日(月)		午後7時	天候(晴れ)		温度( )℃湿度( )%
災害区分		不 <del>休</del> 災害		休業災害			
被災者	部門	生産部 物流課		雇用形態 正社員、派遣、契約、その <del>他</del> (協力会社)			
	年齢	30歳	性別: <input checked="" type="radio"/> 男 <input type="radio"/> 女	勤続年数	3年	経験年数	3年
	傷病名	病名 (後頭部打撲、左膝スリ傷)					
	傷病部位						
災害発生状況	自動倉庫でリフトが止まり、修復のために停まったパレットの上の製品を隣のリフトのパレットに移していた。残り2缶程度になった時にパレットが傾き、横の40cmの深さの窪みに背中から転落した。背中の方に頭を打ち、脳震盪を起こした。病院での検査で異常なし。			状況概略(写真orイラスト)			
							
				Oct-15			
	災害の型 <sup>※1</sup> 4. 墜落、転落			作業の形態: 定常、非 <del>定</del> 常、その他( )			
起因物: パレット			特記事項				
原因分類	1. 人的要因(man)						
	1日の終了時に製品を自動倉庫に収納するときにリフトが止まり、かなり慌てていた。						
	2. 物に関する要因(machine)						
	パレットが通常とは異なる状態になっていた。石油缶が載っている状況では、異常は見られなかった。						
3. 環境要因(media)							
自動倉庫のリフトが急に止まった。このような状況は、初めてであり、その対応中の労災事故であった。							
4. 管理的要因(management)							
作業の指示を行なう立場の人であり、異常時に率先して、修復作業を行なった。							
対策	修復時の作業手順の周知。						
	初めての対応時には、現状の確認を十分に行なった後に慎重に作業を行なうように指示する。						
対策分類 <sup>※2</sup> :		1-6、2-4					

※1) ①から選択

※2) ②から選択(複数可)